

## 第874回宮城県教育委員会定例会日程

日 時：平成27年12月18日（金）午前9時30分から

場 所：県行政庁舎16階 教育委員会会議室

### 1 出席点呼

### 2 開会宣言

### 3 第873回教育委員会会議録の承認について

### 4 第874回教育委員会会議録署名委員の指名

### 5 教育長報告

（1）平成29年度宮城県立中学校入学者選抜方針及び選抜日程について（高校教育課）

### 6 専決処分報告

（1）第354回宮城県議会議案に対する意見について（総務課）

### 7 議事

第1号議案 職員の人事について（教職員課）

第2号議案 平成29年度宮城県立高等学校入学者選抜方針について（高校教育課）

### 8 課長報告等

（1）第1回宮城県教育振興審議会の開催概要について（教育企画室）

（2）平成28年度宮城県立中学校入学者選拔出願者数について（高校教育課）

（3）平成28年3月高等学校卒業予定者の就職内定状況について（高校教育課）

（4）平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果（宮城県分）について（スポーツ健康課）

### 9 資料（配付のみ）

（1）教育庁関連情報一覧について（総務課）

（2）東日本大震災心の復興事業「こころの復興フォーラム」報告書について（福利課）

（3）平成29年度宮城県・仙台市公立学校教員募集案内について（教職員課）

（4）宮城県美術館特別展「黄金伝説展」の開催について（生涯学習課）

### 10 次回教育委員会の開催日程について

### 11 閉会宣言

## 平成２９年度宮城県立中学校入学者選抜方針及び選抜日程について

### １ 平成２９年度宮城県立中学校入学者選抜方針

宮城県立中学校における入学者選抜は、中学校及び小学校における教育の目的の実現及び健全な教育の推進を期し、公正かつ適正な選抜方法と選抜尺度により厳正に行うものとする。

#### （１） 基本原則

- ① 県立中学校長は、その教育を受けるに足る多様な能力と適性等を評価し、選抜するものとする。
- ② 出願事務及び選抜事務の厳正を期するため、小学校にあつては調査書等作成のための委員会を、県立中学校にあつては選抜のための委員会を設置するものとする。

#### （２） 選抜方法

- ① 入学者の選抜に当たって、県立中学校長は、調査書及び適性検査の結果に基づき、出願者の能力や適性等を総合的に審査するものとする。
- ② 適性検査
  - ア 検査は、総合問題、作文及び面接とする。
  - イ 総合問題は、与えられた課題を理解し、これまでの体験や身に付けてきた力を基に、論理的に考え、的確に判断し、解決する力や表現する力等を見るものとする。
  - ウ 作文は、与えられた課題について、自分の考えや思いなどを的確にまとめ、文章で表現する力を見るものとする。
  - エ 面接は、志願理由書を参考資料として、志願の動機や学習への関心・意欲、長所等を多面的にみるものとする。

### ２ 平成２９年度宮城県立中学校入学者選抜日程

適性検査実施日 平成２９年 １月 ７日（土）

選抜結果通知 平成２９年 １月１３日（金）午後４時発送

(参考)

# 平成29年度県立中学校入学者選抜日程

○:実施日, △:合格発表日

	平成28年			平成29年		
	月日	県立中	備考	月日	県立中	備考
金	1月 1					
土	2					
日	3			1月 1		
月	4			2		
火	5			3		
水	6		○私立中学校	4		
木	7		△私立中学校	5		
金	8			6		
土	9	○適性検査		7	○適性検査	
日	10			8		
月	11			9		
火	12		前期出願	10		(前期出願)
水	13		前期出願	11		(前期出願)
木	14		前期出願	12		(前期出願)
金	15	△選抜結果送付	前期出願	13	△選抜結果送付	(前期出願)
土	16		○センター試験	14		○センター試験
日	17		○センター試験	15		○センター試験
月	18			16		
火	19			17		
水	20			18		
木	21			19		
金	22			20		
土	23			21		
日	24			22		
月	25			23		
火	26			24		
水	27		○私学A日程	25		
木	28			26		
金	29		○私学B日程	27		
土	30			28		
日	31			29		
月	2月 1			30		
火	2			31		
水	3		○前期選抜	2月 1		○前期選抜
木	4			2		
金	5			3		

### 第354回宮城県議会議案に対する意見について

平成27年11月宮城県議会に提案される下記の予算議案及び予算外議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により知事から意見を求められたので、教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和31年宮城県教育委員会規則第12号）第3条第1項の規定により平成27年11月19日専決処分し、異議のない旨回答した。よって同条第2項の規定により報告する。

#### 記

##### 予算議案

- ・平成27年度宮城県一般会計補正予算

##### 予算外議案

- ・特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例附則第四項の規定によりなおその効力を有するものとされる旧県教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例
- ・総合運動場条例の一部を改正する条例
- ・指定管理者の指定について（宮城県婦人会館）
- ・工事請負変更契約の締結について（宮城県立支援学校女川高等学園（仮称）校舎等新築工事）

平成27年12月18日提出

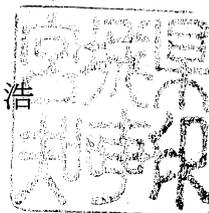
宮城県教育委員会教育長 高 橋 仁



財 第 1 4 6 号  
平成27年11月19日

宮城県教育委員会委員長 殿

宮城県知事 村 井 嘉 浩



第354回宮城県議会議案について（照会）

このことについて、下記議案を提出したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により、貴委員会の意見を求めます。

記

1 予算議案

平成27年度宮城県一般会計補正予算

2 予算外議案

- (1) 特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例附則第四項の規定によりなおその効力を有するものとされる旧県教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例
- (2) 総合運動場条例の一部を改正する条例
- (3) 指定管理者の指定について（宮城県婦人会館）
- (4) 工事請負変更契約の締結について（宮城県立支援学校女川高等学園（仮称）校舎等新築工事）



**第 3 5 4 回宮城県議会提出予算議案の概要**  
 ～平成 2 7 年度 1 1 月補正予算の概要（教育庁関係分）～

1 補正予算の概要

単位：千円

平成26年度	平成27年度			比較	
11月現計予算額[A]	現計予算額[B]	11月補正額[C]	計[B+C]=[D]	[D-A]	[D/A]
211,270,410	212,579,792	<b>1,115,901</b>	213,695,693	2,425,283	101.1%

2 事業の概要

単位：千円

区分	事業概要等	補正額	財源
関東・東北豪雨	<b>スポーツ施設等維持・管理委託事業</b>	<b>10,044</b>	諸収入 5,022
	平成27年9月関東・東北豪雨で被害を受けた鳴瀬川カヌーレーシング競技場について、コースに堆積した土砂を撤去するもの。		一般財源 5,022
学力向上	<b>高等学校学力向上推進事業</b>	<b>2,860</b>	繰入金 2,860
	将来、本県で医師として活躍する志を持った人材を育成するもの。		
給与改定等	<b>教育庁関係職員の人件費</b>	<b>1,102,997</b>	国庫 ▲ 214,256
	宮城県人事委員会勧告に伴う給与改定等によるもの		使用料及び手数料 ▲ 1,805
	<b>■教職員課 1,090,529</b> 本庁各課室・教育事務所・総合教育センター職員 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教職員		一般財源 1,319,058
	<b>■高校教育課 3,938</b> 海洋総合実習船（宮城丸）乗組員		
	<b>■生涯学習課 2,593</b> 図書館・美術館職員 松島・蔵王・志津川自然の家職員		
	<b>■文化財保護課 5,937</b> 東北歴史博物館・多賀城跡調査研究所職員		

### 3 債務負担行為（新規）

単位：千円

区分	事業概要等	期間	限度額
債務負担行為	<b>公立施設管理運営業務委託</b>  宮城県婦人会館の指定管理(H28.4.1～H31.3.31 3年間)に係るもの。 指定管理者：一般財団法人みやぎ婦人会館（現指定管理者）	(自) H27.12 (至) H31.3  4カ年	40,125
	<b>美術館案内広告掲載業務委託</b>  美術館の概要及び28年度の事業内容等に関する広告を制作し、広告媒体「るーぷる仙台ガイドブック」へ掲載するため、年度内に広告掲載業務を発注し、28年度の業務完了後に広告掲載料を支払うもの。	(自) H27.12 (至) H29.3  2カ年	1,000
	<b>美術館常設展展示関連業務委託</b>  28年度の美術館常設展開催に伴い、展示作業等業務について、年度内に業務委託契約を締結し、28年度の業務完了後に委託料を支払うもの。	(自) H27.12 (至) H29.3  2カ年	2,000
	<b>美術館企画展展示関連業務委託</b>  「レオナルド・ダ・ヴィンチと《アンギアーリの戦い》」展の開催に当たり、展示装飾等業務について、年度内に契約を締結し、28年度の業務完了後に委託料を支払うもの。 開催予定期間：平成28年3月19日～5月29日	(自) H27.12 (至) H29.3  2カ年	8,000
	<b>美術館企画展観覧料徴収事務委託</b>  「レオナルド・ダ・ヴィンチと《アンギアーリの戦い》」展の会期中に販売する観覧券の販売事務委託について、当該事務により徴収した観覧料の15%相当額を28年度に販売事務手数料として支払うもの。 開催予定期間：平成28年3月19日～5月29日	(自) H27.12 (至) H29.3  2カ年	2,000

### 第354回宮城県議会提出予算外議案の概要（教育庁関係分）

議第 280 号議案

特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例附則第四項の規定によりなおその効力を有するものとされる旧県教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例

知事等の給与を改定するため、所要の改正を行おうとするもの  
の  
施行 公布の日等  
所管 人事課，教育庁総務課

○改正内容

期末手当の引上げ

年間支給月数

3.00月分 → 3.15月分 (+0.15月分)

○対象者

知事，副知事，公営企業管理者，常勤監査委員及び教育長

議第 292 号議案

総合運動場条例の一部を改正する条例

宮城県第二総合運動場の宮城県武道館の温水シャワーの利用料金の基準額を改定しようとするもの  
の  
施行 公布の日  
所管 スポーツ健康課

○主な内容

1 貸切使用の利用料金の基準額の変更

2 個人使用の利用料金の基準額の追加

議第 309 号議案

指定管理者の指定について（宮城県婦人会館）

宮城県婦人会館の指定管理者を指定することについて、地方自治法の定めるところにより、議会の議決を受けようとするもの

所管 生涯学習課

○主な内容

- 1 指定しようとする団体 一般財団法人みやぎ婦人会館
- 2 指定の期間 平成28年4月1日～  
平成31年3月31日

議第 337 号議案

工事請負変更契約の締結について（宮城県立支援学校女川高等学園（仮称）校舎等新築工事）

請負金額 1,736,791,200円 → 1,787,549,040円  
契約の相手方 株式会社橋本店  
所管 施設整備課

○議決日 平成26年10月16日 議第289号議案

○変更日 平成27年6月15日提出 報告第192号

○変更の理由 施工内容の変更による請負金額の変更

第2号議案

平成29年度宮城県立高等学校入学者選抜方針について

平成29年度宮城県立高等学校入学者選抜方針を別紙のとおり定める。

平成27年12月18日提出

宮城県教育委員会教育長 高橋 仁

(別 紙)

## 平成29年度宮城県立高等学校入学者選抜方針

宮城県立高等学校における入学者選抜は、高等学校及び中学校における教育の目的の実現及び健全な教育の推進を期し、公正かつ適正な選抜方法と選抜尺度により厳正に行うものとする。

### 1 基本原則

- (1) 各高等学校長は、その教育を受けるに足る多様な能力と適性等を積極的に評価し、選抜するものとする。
- (2) 出願事務及び選抜事務の厳正を期するため、中学校にあっては調査書等作成のための委員会を、高等学校にあっては選抜のための委員会を設置するものとする。

### 2 前期選抜

- (1) すべての高等学校は、学校・学科の特色に応じて、前期選抜を実施する。選抜に当たって、高等学校長は、原則として、調査書、その他必要な書類、学校独自検査の結果及び学力検査の結果に基づいて総合的に審査するものとする。各高等学校は、学校独自検査及び学力検査の満点及び総点を適宜定める。
- (2) 学校独自検査  
学校独自検査は、面接、実技（体育及び美術に関する学科の場合）、作文等の中から一つ以上実施する。
- (3) 学力検査  
ア 学力検査の実施教科は、国語、数学及び英語とする。  
イ 学力検査の内容は、中学校学習指導要領の趣旨を踏まえ、基礎的・基本的なものを重視するとともに、生徒の多様な能力・適性等が評価できる適切な質と分量の問題になるよう配慮するものとする。

### 3 後期選抜

- (1) すべての高等学校は、学校・学科の特色に応じて、後期選抜を実施する。選抜に当たって、高等学校長は、原則として、調査書、その他必要な書類及び学力検査の結果に基づいて総合的に審査するものとする。  
この場合、次のア～ウのいずれか一つ又は複数を実施して、その結果を選抜の資料に加えることができる。  
ア 面接  
イ 実技（体育及び美術に関する学科の場合）  
ウ 一部教科の得点を倍にする等の傾斜配点  
また、必要に応じその他の資料を加えることができる。

## (2) 学力検査

ア 学力検査の実施教科は、国語、社会、数学、理科及び英語とする。

イ 学力検査の内容は、中学校学習指導要領の趣旨を踏まえ、基礎的・基本的なものを重視するとともに、生徒の多様な能力・適性等が評価できる適切な質と分量の問題になるよう配慮するものとする。

## 4 第二次募集

合格者数が、募集定員に満たない場合においては、第二次募集を行うものとする。選抜に当たって、高等学校長は、調査書のみの審査、あるいは調査書に、第二次募集の学力検査、面接、実技（体育及び美術に関する学科の場合）、作文のいずれか一つ又は複数の結果を合わせた審査を行うことができる。

## 5 連携型中高一貫教育に関する選抜

連携型中高一貫教育を実施する高等学校は、連携型中高一貫教育を実施する中学校の卒業生を対象とした選抜を実施する。選抜に当たって、当該高等学校長は、原則として、調査書、その他必要な書類及び学力検査（前期選抜に準じる。）、面接等の結果に基づいて総合的に審査するものとする。

## 6 社会人特別選抜

定時制課程の学科においては、前期選抜において社会人を対象とした選抜を行うことができる。当該高等学校長は、学力検査について、弾力的に対応することができるものとする。

## 7 通信制課程に関する選抜

当該高等学校長は上記によらず、選抜を行うことができるものとする。

( 参 考 )

## 平成 2 9 年度宮城県立高等学校入学者選抜日程

### 前期選抜・連携型中高一貫教育に関する選抜

実 施 日 平成 2 9 年 2 月 1 日 (水)

合格発表日 平成 2 9 年 2 月 9 日 (木)

### 後期選抜

実 施 日 平成 2 9 年 3 月 8 日 (水)

合格発表日 平成 2 9 年 3 月 1 6 日 (木)

(参考)

# 平成29年度公立高等学校入学者選抜日程

○:実施日, △:合格発表日, 後期出願:出願期間

	平成28年	平成29年
金	1月22 前期出願12~15	1月20 (前期出願10~13)
土	23	21
日	24	22
月	25	23
火	26	24
水	27 私学A日程	25
木	28	26
金	29 私学B日程	27
土	30	28
日	31	29
月	2月1	30
火	2	31
水	3 ○前期選抜	2月1 ○前期選抜
木	4	2
金	5	3
土	6	4
日	7	5
月	8	6
火	9	7
水	10	8
木	11	9
金	12	10 △前期選抜
土	13	11
日	14	12
月	15	13
火	16	14
水	17	15
木	18	16
金	19	17
土	20	18
日	21	19
月	22	20 (後期出願)
火	23	21 (後期出願)
水	24	22 (後期出願)
木	25	23 (後期出願)
金	26	24
土	27	25
日	28	26
月	29	27
火	3月1 (卒業式)	28
水	2	3月1 (卒業式)
木	3	2
金	4	3
土	5	4
日	6	5
月	7	6
火	8	7
水	9 ○後期選抜	8 ○後期選抜
木	10	9
金	11 鎮魂の日	10 鎮魂の日
土	12	11
日	13	12
月	14	13
火	15	14
水	16 △後期選抜	15 △後期選抜
木	17	16
金	18	17
土	19	18
日	20	19
月	21	20
火	22	21
水	23 ○△第二次募集	22
木	24 △第二次募集	23
金	25	24
土	26	25
日	27	26
月	28	27
火	29	28
水	30	29
木	31	30
金		31

## 第1回宮城県教育振興審議会の開催概要について

### 1 開催日時

平成27年11月26日（木）午後1時30分から午後3時15分まで

### 2 開催場所

宮城県行政庁舎4階 特別会議室

### 3 出席者

別添出席者名簿のとおり（18名出席）

### 4 内 容

#### （1）委嘱状の交付

#### （2）あいさつ（高橋教育長）

#### （3）議事

##### イ 会長及び副会長の選任について

⇒ 会長に平川委員（学校法人宮城学院女子大学長）、副会長に川島委員（国立大学法人東北大学加齢医学研究所所長）が選任された。

⇒ 宮城県知事及び宮城県教育委員会から、宮城県教育振興審議会会長あてに諮問が行われた。

##### ロ 会議の公開について

⇒ 情報公開条例（平成11年宮城県条例第10号）第19条の規定に基づき、会議は、原則公開するものとされ、原案のとおり傍聴要領が定められた。

##### ハ 第2期宮城県教育振興基本計画の策定について

⇒ 第2期宮城県教育振興基本計画の策定の趣旨、基本的考え方、スケジュール等について、事務局から説明を行った。

⇒ 意見等は特になし。

##### ニ 宮城県の教育の現状等について

⇒ 宮城県の教育の現状等について、事務局から説明を行った。

⇒ 事務局説明に対する意見等及び今後の議論の進め方について、意見交換を行った。

## 5 主な意見

### (1) 宮城県の教育の現状等に関する意見

- ・ コミュニティ・スクールについて、現在は4校だけが指定されているが、今後、どのような展開を考えているのか。(平川会長)  
→ 国のほうでも進めており、来年度は9校(小学校6校, 中学校3校)加わり13校となる予定である。(義務教育課)
- ・ 宮城県教育振興基本計画の点検及び評価は、どのような形で行っているのか。自己評価のみだと評価が甘くなる側面もある。(平川会長)  
→ 教育施策の評価については、教育庁の自己評価のみではなく、知事部局も含めた行政評価条例に基づくシステムの中で実施している。(教育企画室)
- ・ それぞれの項目について、単に現状を示しているものなのか、それとも課題として捉えているものなのか切り分けをお願いしたい。また、課題であれば、その原因について分かる範囲で示してもらいたい。(山田委員)  
→ 今回の資料については、データで現状を示した項目が多いが、次回の審議会において現行計画の成果と検証を行う中で、原因も含めて提示する。(教育企画室)
- ・ 教育の現場では、幼稚園、保育所から小学校、小学校から中学校、中学校から高等学校といった、それぞれの接続の部分に課題があると考えている。(村上委員)  
→ 県の主な取組の中で、「学ぶ土台づくり」の計画の柱の一つとして、幼・保・小の連携が重要視されている。その対応についても、次回の審議会でも提示する。(教育企画室)

### (2) 今後の議論の進め方に関する意見

- ・ 論点として大事なものは、第2期計画の策定に向けて、本県の置かれた状況をどう把握して、どこに重点を置いて対処すべきかということについて、県側の考えと我々の感覚が合うかどうかというところがスタートになる。また、計画の対象は非常に幅広いので、必要なところを整理して提示する形での議論が望ましい。(川島副会長)
- ・ 教育というと、学校教育に焦点が当たりがちであるが、どのように県全体で教育を考えていくのか、大きな視点でまとめていく必要がある。(木村委員)
- ・ 開催回数が限られている中で、県が考えている方針のほかに、意外な論点なども出てくると思われるので、それらの仕分けをしながら検討を進めていきたい。(平川会長)

## 第1回宮城県教育振興審議会 出席者名簿

(五十音順)

所 属	氏 名	備 考
有限会社伊豆沼農産代表取締役	いとう ひでお 伊藤 秀雄	欠席
認定NPO法人カタリバ代表理事	いまむら くみ 今村 久美	
国立大学法人東北大学加齢医学研究所所長	かわしま りゅうた 川島 隆太	
宮城県高等学校PTA連合会役員 (宮城県古川黎明高等学校PTA役員)	かわむかい まみ 川向 真美	
耕人塾塾長 (学校法人石巻専修大学教授)	きむら たみお 木村 民男	
宮城県市町村教育委員会協議会委員 (川崎町教育委員会教育長)	さとう ふきこ 佐藤 芙貴子	
NPO法人Switch理事長	たかはし ゆか 高橋 由佳	
有限会社岩沼屋ホテル専務取締役	たちばな まきこ 橋 真紀子	
学校法人宮城学院女子大学長	ひらかわ あらた 平川 新	
気仙沼市家庭教育推進協議会長	ほし みほ 星 美保	
国立大学法人東北大学大学院教授	ほりた たつや 堀田 龍也	欠席
宮城県PTA連合会副会長 (富谷町立成田中学校PTA会長)	ますだ えみこ 増田 恵美子	
宮城県私立中学高等学校連合会会長 (学校法人常盤木学園理事長)	まつら ちひろ 松良 千廣	
宮城県小学校長会理事 (大河原町立大河原小学校長)	まるやま ちかこ 丸山 千佳子	
国立大学法人宮城教育大学附属特別支援教育総合研究センター長	むらかみ よしのり 村上 由則	
宮城県私立幼稚園連合会理事長 (学校法人村山学園・学校法人おおとり学園理事長)	むらやま とうご 村山 十五	
NPO法人宮城県レクリエーション協会事務局長	やまうち なおこ 山内 直子	
仙台市中学校長会会長 (仙台市立広瀬中学校長)	やまき けんいち 八巻 賢一	
東北電子産業株式会社代表取締役社長	やまだ りえ 山田 理恵	
宮城県高等学校長協会会長 (宮城県仙台第二高等学校長)	わたなべ ゆきお 渡邊 幸雄	

## 第1回宮城県教育振興審議会 事務局出席者名簿

所属	職	氏 名	備考
教育庁	教育長	たかはし ひとし 高橋 仁	
〃	教育次長	にしむら こういち 西村 晃一	
〃	教育次長	すずき ひろし 鈴木 洋	
〃	総務課長	しこだ しんいち 志子田 伸一	
〃	教育企画室長	いとう まさひろ 伊藤 正弘	
〃	福利課長	きくた ますみ 菊田 真澄	
〃	教職員課長	すずき ひろゆき 鈴木 宏幸	
〃	参事兼義務教育課長	かつら しま あきら 桂 島 晃	
〃	特別支援教育室長	かどわき けい 門脇 恵	
〃	高校教育課長	やまうち はるき 山内 明樹	
〃	施設整備課長	いのまた しんや 猪股 信也	
〃	スポーツ健康課長	まつもと ふみひろ 松本 文弘	
〃	全国高校総体推進室長	かまた なおと 鎌田 直人	
〃	参事兼生涯学習課長	みうら まさゆき 三浦 正之	
〃	全国高校総合文化祭推進室長	たむら ゆたか 田村 豊	
〃	文化財保護課長	かさはら のぶお 笠原 信男	
総務部	私学文書課長	なかむら きょうこ 中村 今日子	
保健福祉部	子育て支援課長	にいづま なおき 新妻 直樹	

## 平成２８年度宮城県立中学校入学者選抜の出願者数について

1 出願期間 平成２７年１１月３０日（月）～１２月４日（金）午後３時

2 募集定員 各校１０５人（男女）

3 出願者数及び出願倍率

校名	募集定員	出願者数	出願倍率
宮城県仙台二華中学校	１０５人（男女）	４８６人 (男２２０人, 女２６６人)	４．６３倍
宮城県古川黎明中学校	１０５人（男女）	２３９人 (男 ８８人, 女１５１人)	２．２８倍

4 日 程

(1) 実施日 平成２８年１月９日（土）午前８時３０分～

(2) 会場 ○ 宮城県仙台二華中学校・高等学校

○ 宮城県古川黎明中学校・高等学校

(3) 内容 総合問題, 作文, 面接

(4) 結果通知 平成２８年１月１５日（金）午後４時発送

<参考>

平成２７年度宮城県立中学校入学者選抜の出願者数

校名	募集定員	出願者数	出願倍率
宮城県仙台二華中学校	１０５人（男女）	５４４人 (男２４５人, 女２９９人)	５．１８倍
宮城県古川黎明中学校	１０５人（男女）	２６７人 (男１１５人, 女１５２人)	２．５４倍

## 平成28年3月高等学校卒業予定者の就職内定状況について

	H27.3月末 (H27.3月卒)	H27.7月末	H27.8月末	H27.9月末	H27.10月末	前年同月	増減 (当月-前年同月)	H27.11月末
内定率	98.9%	—	—	44.0%	67.6%	67.7%	-0.1%	84.1%
男子	99.3%	—	—	46.9%	69.7%	69.6%	0.1%	85.3%
女子	98.3%	—	—	40.3%	64.8%	65.2%	-0.4%	82.4%
全国平均	97.5%	—	—	—	73.4%	—	—	—

## 内訳

卒業生	19,917	19,861	19,850	19,839	19,827	19,987	-160	19,808	
進学希望者	14,900	14,609	14,622	14,628	14,689	14,872	-183	14,761	
臨時的仕事希望者	243	30	41	52	82	86	-4	91	
進路未定者	44	193	136	107	98	98	0	90	
就職希望者	4,730	5,029	5,051	5,052	4,958	4,931	27	4,866	
内訳	県内	3,845	4,397	4,292	4,247	4,103	4,112	-9	3,986
	県外	885	632	759	805	855	819	36	880
	職安・学校紹介	4,098	4,204	4,217	4,198	4,224	4,148	76	4,227
	縁故・自営	265	130	149	167	178	215	-37	192
	公務員	367	695	685	687	556	568	-12	447
就職内定者	4,677	—	—	2,223	3,350	3,339	11	4,091	
内訳	県内	3,798	—	—	1,712	2,629	2,640	-11	3,281
	県外	879	—	—	511	721	699	22	810
	職安・学校紹介	4,066	—	—	2,176	3,216	3,131	85	3,710
	縁故・自営	245	—	—	46	82	111	-29	116
公務員	366	—	—	1	52	97	-45	265	
就職未内定者	53	—	—	2,829	1,608	1,592	16	775	
月間受験者数	71	—	—	4,153	1,074	822	252	695	

## 【11月末概況】※( )内は前年同月

- ① 就職内定率 : 84.1% (83.2%)
- ② 進路希望の割合状況 : 進学 74.5% (75.0%) 就職 24.6% (24.1%)  
 割合状況 : 臨時的仕事 0.5% (0.5%) 未定 0.5% (0.4%)
- ③ 就職希望者の割合 : 県内 81.9% (82.2%) 県外 18.1% (17.8%)
- ④ 課程別内定率 : 全日制 85.2% (84.8%) 定時制 61.0% (52.3%)
- ⑤ 学科別内定率

学科別内定率	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	その他	総合学科
平成27年度	77.0%	85.5%	93.5%	86.8%	81.3%	84.3%	79.5%	89.0%
平成26年度	75.3%	87.5%	93.6%	84.3%	88.4%	81.0%	72.6%	86.8%

## ⑥地域別内定状況

地域別内定率	仙台	大和	石巻	塩釜	古川	大河原	白石	築館	迫	気仙沼
平成27年度	80.6%	92.0%	79.0%	77.3%	89.5%	83.4%	93.4%	89.3%	88.9%	89.5%
平成26年度	79.6%	89.4%	78.7%	78.3%	86.9%	84.5%	95.2%	88.4%	84.1%	89.6%

## ⑦宮城労働局発表 県内求人倍率(10月末現在)(職安学校紹介のみ、ただし支援学校・通信制含む)

	22年3月卒	23年3月卒	24年3月卒	25年3月卒	26年3月卒	27年3月卒	28年3月卒
県内求人人数	3,091	3,096	3,766	6,074	7,204	8,825	9,239
県内求職者数	3,843	3,836	3,114	3,504	3,520	3,458	3,469
求人倍率	0.80	0.81	1.21	1.73	2.05	2.55	2.66

## 平成２７年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果（宮城県分）について

## 1 調査の概要【P1 参照】

- (1) 調査期間 平成２７年４月から７月末まで
- (2) 対象学年 全国の小５男女，中２男女全員（悉皆調査）

	小学校５年生 男・女		中学校２年生 男・女	
	学校数（校）	調査児童数（人）	学校数（校）	調査生徒数（人）
宮城県	389	19,351	203	19,000
全 国	20,477	1,068,598	10,578	1,061,981

## (3) 調査事項及び内容

- ① 実技に関する調査…新体力テスト（８種目）
- 1) 握力 2) 上体起こし 3) 長座体前屈 4) 反復横とび 5) 持久走，20m シャトルラン（※１）  
6) 50m 走 7) 立ち幅とび 8) ソフトボール投げ，ハンドボール投げ（※２）
- ※１ 小５男女は20m シャトルランを行い，中２男女はどちらか１種目を選択して行う。  
※２ 小５男女はソフトボール投げ，中２男女はハンドボール投げを行う。
- ② 児童生徒に対する質問紙調査（運動習慣，生活習慣等）
- ③ 学校に対する質問紙調査（子どもの体力向上に係る学校の取組等）

## 2 調査結果の概要

## (1) 体力合計点について【P2 参照】

	小学校５年生				中学校２年生			
	男子		女子		男子		女子	
	H27	H26	H27	H26	H27	H26	H27	H26
宮城県	52.75	53.04	54.40	54.57	41.66	42.05	48.24	48.10
全 国	53.80	53.91	55.18	55.01	41.89	41.74	49.08	48.66
全国順位	42	40	37	33	32	21	34	26

※体力合計点とは，小学校８種目、中学校８種目の記録を男女別に点数化(1～10点)し、その合計点を80点満点で数値化したもの。

○前年度と比べ，中２女子は向上し，小５男女，中２男子は低下した。

## (2) 児童生徒に対する質問紙調査の結果【P6～7 参照】

- 一週間の総運動時間は，小５男女は全国平均より短く，中２男女は全国平均より長い。  
○ 運動が「好き，やや好き」と回答した割合は，小５男女，中２男女とも全国の割合より高い。

## (3) 学校に対する質問紙調査の結果【P14 参照】

- 学校全体で体力・運動能力に係る目標を設定した学校の割合，生活習慣改善の取組を行った学校の割合とも全国の割合より低い。

### 3 傾向分析

#### (1) 「児童生徒の意識調査」「運動時間」「体力合計点」の相関【P8 参照】

- ・「運動やスポーツが好き」と回答した生徒の割合と運動時間との間には、弱い相関関係が認められ、「運動時間」と「体力合計点」との間には、やや強い相関関係が認められる。

#### (2) 運動部活動等の加入率と一週間の総運動時間の関係【P9 参照】

- ・小5男女において運動時間が全国平均より短く、中2男女では全国平均より長い。
- ・小学生のスポーツクラブ等への加入率が全国と比べて低く、中学生の運動部活動への加入率が全国よりも高いことが要因と考えられる。

#### (3) Web なわ跳び広場参加校の「体力合計点」の状況【P10 参照】

- ・参加校では、男女ともに、体力合計点が高い結果を示した。
- ・学校全体としての運動に関する積極的な取組が、体力・運動能力の向上を促すものと考えられる。

#### (4) 被災地（沿岸部）における体力・運動能力の状況【P11 参照】

- ・いまだ運動環境が整わない学校も多いが、体力・運動能力の状況は必ずしも低いとはいえない。
- ・児童生徒の運動量を増やすため、独自の取組を行っている学校においては成果を上げている。

### 4 課題と取組【P12～13 参照】

#### (1) 課題

- ① 小学生に運動習慣を身に付けさせる取組が求められる。
- ② 学校の組織的な取組がより一層望まれる。
- ③ 被災地においては、今後も工夫した取組が必要である。

#### (2) 取組の方向性

- ① 児童生徒の体力・運動能力の向上のため、「正しい生活習慣」と「運動習慣」の確立に取り組む。
- ② 学校における取組と家庭における取組をそれぞれ明確にしつつ、連携を深める。
- ③ 体力・運動能力の向上のためには、「肥満」や「むし歯」といった健康課題についても併せて取り組む。

#### (3) 学校の取組

- 体育の授業の充実
- 健康教育の充実
- 教員研修の充実
- 家庭・地域との連携

#### (4) 県教育委員会の取組

- 実態把握・家庭との連携推進
- 課題解決会議の実施
- 指導者研修会の実施
- 授業づくり研修の実施
- 関係機関との連携
- Web なわ跳び広場の活用の推進
- 専門家派遣事業の実施

# 教育庁関連情報一覧（平成27年10月23日，11月18日～12月17日）

資料配付（1）

1	<p>○「宮城県における雇用の安定と定住推進協定」および「キャリア教育・志教育の推進に関する覚書」を締結</p> <p>宮城県並びに宮城労働局との連携を一層強化するため，本協定を締結した。あわせて，協定の重点事項である「キャリア教育・志教育の推進」を具現化するため東北経済産業局，東北学院大学，宮城県中小企業家同友会を加えた覚書を締結した。この協定締結により，これまで以上に各種の情報を共有しながら，「志教育」の取組みの充実を図り，地域を支え，東日本大震災からの復興を担う人づくりに取組んでいく。</p> <p>【概要】 締結式 平成27年10月23日（金） 県庁4階 庁議室 出席者 厚生労働省宮城労働局長，経済産業省東北経済産業局長，東北学院大学長，宮城県中小企業家同友会，宮城県知事，宮城県教育委員会教育長</p>		<p>（担当：高校教育課）</p>
2	<p>○宮城県工業高校が「第6回ものづくり日本大賞 文部科学大臣賞」を受賞</p> <p>第6回ものづくり日本大賞「ものづくりの将来を担う高度な技術・技能」分野 青少年支援部門において，工業高校が文部科学大臣賞を受賞した。</p> <p>【概要】 授賞式 平成27年11月19日（木） 場所 文部科学省 内容 工業高校が取組んできた「現代の名工」等による「熟練の技や志の伝承」，技能五輪世界大会のメダリストとなった同校卒業生による「ものづくり」の魅力を伝える取組などが認められ，ものづくり人材育成に顕著な功績を修めた学校として受賞した。</p> <p>※ものづくり日本大賞とは 日本の産業・文化の発展を支え，豊かな国民生活の形成に大きく貢献してきたものづくりを着実に継承し，さらに発展させていくため，製造・生産現場の中核を担っている中堅人材や，伝統的・文化的な「技」を支えてきた熟練人材，今後を担う若年人材など，ものづくりの第一線で活躍する各世代のうち，特に優秀と認められる方々を顕彰する制度。</p>		<p>【大内校長と小松初等中等教育局長】</p> <p>（担当：高校教育課）</p>

### ○宮城県立岩沼高等学校の生徒が知的障害者スポーツの国際大会で準優勝

知的障害者スポーツの国際大会「エクアドル2015INASグローバルゲームス」に、日本代表として出場し、銀メダルと銅メダルに輝いた県立岩沼高等学校の選手及び関係者が、その報告のため11月24日（火）に県を表彰訪問した。

#### 【大会概要】

大会名 エクアドル2015INASグローバルゲームス（32カ国参加）  
 期 日 平成27年9月20日（日）から9月27日（日）まで  
 会 場 エクアドルのキト  
 選手名 宮城県立岩沼高等学校 3年 山中 優輝  
 出場種目及び成績 バタフライ200M 銀メダル  
 200M（50M×4）リレー（第一泳者） 銅メダル

（担当：特別支援教育室）



3

### ○東北連盟選抜チーム（中学生）が第13回日台国際野球大会に出場

第13回日台国際野球大会に東北連盟選抜として出場する県内中学校の選手及び関係者が、その報告のため11月26日（木）に県を表彰訪問した。

#### 【大会概要】

大会名 第13回日台国際野球大会  
 開催日 平成27年12月27日（日）～12月31日（木）  
 主催 中華民国学生棒球運動連盟  
 開催地 中華民国 嘉義市  
 参加数 日本 10チーム  
 中華民国 10チーム

（担当：スポーツ健康課）



4

○東北福祉・仙台北リトルシニアが2015台北市国際都市青少年野球選手権大会に出場

2015台北市国際都市青少年野球選手権大会に日本代表として出場する「東北福祉・仙台北リトルシニア」の選手及び関係者が、その報告のため11月30日（月）に県を表敬訪問した。



【大会概要】

大会名 2015台北市国際都市青少年野球選手権大会  
 開催日 平成27年12月19日（土）～12月25日（金）  
 主催 台北市野球協会  
 開催地 台北市天母野球場 ほか  
 参加数 24チーム（台湾・アメリカ・日本など）  
 ※日本からは4～5チーム参加予定

（担当：スポーツ健康課）

○地域の復興を目指した商品開発プロジェクト学習成果発表会を開催

「商品開発を通じて地域を元気にしたい」「高校生も地域の復興にかかわりたい」という思いを持った高校が集まり、学習成果発表会（商品販売を含む）を開催した。

【開催概要】

開催日 平成27年12月5日（土）  
 主催 宮城県石巻商業高等学校  
 開催地 「東北ろっけんパーク」仙台市青葉区  
 内容 各校開発商品等の販売活動、成果発表会  
 参加数 専門高校等9校  
 宮城県石巻商業高等学校 宮城県鹿島台商業高等学校 宮城県大河原商業高等学校高校  
 宮城県一迫商業高等学校 宮城県志津川高等学校 宮城県農業高等学校  
 宮城県石巻北高等学校 仙台市立仙台商業高等学校 石巻市立桜坂高等学校



（担当：高校教育課）